

開会のあいさつ 13:00~13:05

榎 正幸(筑波大学医学群長)

2019年
11月10日(日)
13:00~17:30

第1部 医学における放射線基礎教育 13:05~14:30

座長: 榮 武二(筑波大学医学医療系 教授)

❶「放射線健康リスク科学教育の現状と課題」

松田 尚樹(長崎大学原爆後障害医療研究所 放射線リスク制御部門 教授)

❷「履修証明プログラムを経験して」

放射線災害専門スタッフ養成プログラム 2018年度修了生より

❸「RaMSEPでの放射線医学教育」

磯辺 智範(筑波大学医学医療系 教授)

つくば国際会議場2階
中ホール200

茨城県つくば市竹園2-20-3

放射線健康リスク科学分野を支える メディカルスタッフ

Irradiation House

イラディエーションハウスより

～放射線と上手につきあうために～

第2部 特別講演 14:40~16:50

座長: 櫻井 英幸(筑波大学医学医療系 教授)

❶「ラジエーションハウスで再確認! ~画像検査技術の重要性~」

佐藤 英介(順天堂大学保健医療学部 講師)

❷「放射線治療の実になる話」

石川 仁(筑波大学医学医療系 教授)

❸「放射線リスク管理の考え方と福島原発事故後の健康リスク」

村上 道夫(福島県立医科大学医学部 健康リスクコミュニケーション学講座 准教授)

講評 外部評価委員によるコメント 16:55~17:25

閉会のあいさつ 17:25~17:30

玉木 義雄(筑波大学医学医療系 茨城県地域臨床教育センター 教授)

参加費無料

定員180名



お申し込みはこちらまで

参加申込フォームURL

<https://ramsep.md.tsukuba.ac.jp/>

申込優先ですが、当日参加も可能です



主催: 放射線災害の全時相に対応できる
人材養成プログラム(RaMSEP)
後援: (株)千代田テクノル
一般財団法人日本医学物理学会



筑波大学医学群RaMSEP事務局
TEL:029-853-3041
E-mail:radipro-jimu@md.tsukuba.ac.jp